



九州大学大学院芸術工学研究院等と福岡市南区内とその周辺に立地する6大学が 福岡市南区との包括連携協定を締結

九州大学大学院芸術工学研究院・大学院芸術工学府及び芸術工学部は、福岡市南区及び南区内・周辺部に立地する大学・短期大学（※）と、平成16年10月から「南区大学連絡会議」を立ちあげ、大学間と区役所の連携を図ってきました。

この度、福岡市が推進する「共創のまちづくり」の実現に向け、従来の取組をさらに強化するため、7大学と福岡市南区の間で、包括連携協定を締結します。

本協定を機に、本研究院等の特色ある専門分野や学生の活力を区のまちづくりに活かし、より一層住民や地域に開かれた大学として、人材育成や学術研究を充実・発展させるため、これまで以上に南区や他大学等との連携・協力を進めていきます。7大学と連携する協定としては行政区単位では、国内初の事例です。

【南区大学連絡会議構成校と福岡市南区との連携に関する協定書調印式 概要】

○日 時：平成28年12月9日（金） 16：00～16：30

○場 所：南区役所本館2階応接室
（福岡市南区塩原3-25-1）

○出席者：九州大学大学院芸術工学研究院長 安河内 朗
福岡市南区長 細川 浩行 氏
香蘭女子短期大学長 坂根 康秀 氏
純真学園大学長・純真短期大学長 福田 庸之助 氏
精華女子短期大学長 井上 雅弘 氏
第一薬科大学長 都築 仁子 氏
福岡女学院大学・福岡女学院大学短期大学部 学長 高島 一路 氏

（大学名五十音順）

※南区内・周辺部に立地する大学・短期大学：香蘭女子短期大学、純真学園大学、純真短期大学、精華女子短期大学、第一薬科大学、福岡女学院大学・福岡女学院大学短期大学部

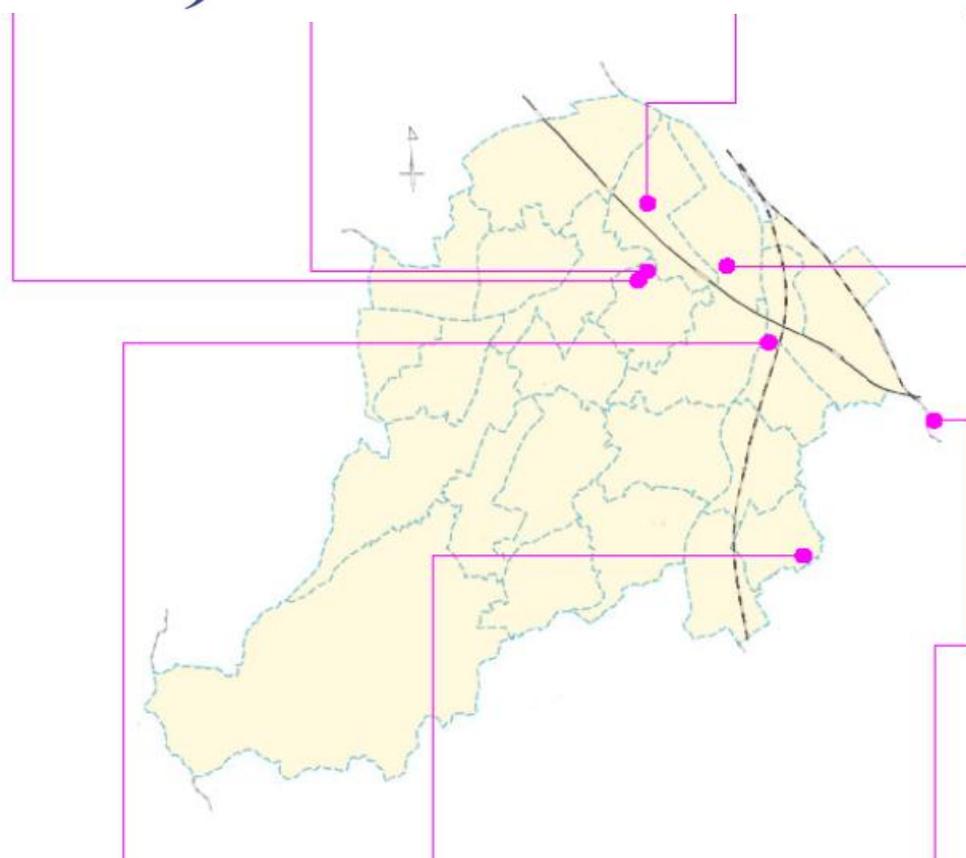
【お問い合わせ】九州大学芸術工学部総務課企画・広報係

電話：092-553-4429 FAX：092-553-4593

Mail：gkskoho@jimu.kyushu-u.ac.jp

福岡市南区大学連絡会議構成校の概要

大学・短大名	学 長	所在地	学部・学科・専攻
九州大学 大学院芸術工学研究院 大学院芸術工学府 芸術工学部	安河内 朗	南区塩原4-9-1	芸術工学部（環境設計学科, 工業設計学科, 画像設計学科, 音響設計学科, 芸術情報設計学科） 芸術工学府（芸術工学専攻, デザインストラテジー専攻）
香蘭女子短期大学	坂根 康秀	南区横手1-2-1	ファッション総合学科, 食物栄養学科 保育学科, ライフプランニング総合学科
純真学園大学	福田 庸之助	南区筑紫丘1-1-1	看護学科, 放射線技術科学科 検査科学科, 医療工学科
純真短期大学	福田 庸之助	南区筑紫丘1-1-1	食物栄養学科 こども学科
精華女子短期大学	井上 雅弘	博多区南八幡町2-12-1	幼児保育学科, 食物栄養専攻 生活総合ビジネス専攻, 保育福祉専攻
第一薬科大学	都築 仁子	南区玉川町22-1	薬学部
福岡女学院大学 福岡女学院大学短期大学部	高島 一路	南区日佐3-42-1	人文学部, 人間関係学部 国際キャリア学部, 短期大学部（英語科） 大学院（比較文化専攻・臨床心理学専攻・発達教育学専攻）



福岡市南区大学連絡会議構成校と福岡市南区の包括連携協定 概要

今回締結します包括連携協定では、7大学合同で大枠の共通連携事項について定めるほか、各校の得意分野を活かした具体的な連携事項について、別途個別に覚書を締結することで、より実効性の高い内容となっています。

共通の協定

○目的

相互の包括的な連携のもと、それぞれの資源や機能等の活用を図りながら幅広い分野で協力し、地域及び大学の相互発展に寄与することを目的とする。

○連携事項

- (1)連携機関が有する様々な資源(人的, 知的財産, 施設等)の相互活用に関する事
- (2)連携機関が共働で実施する事業に関する事
- (3)南区のまちづくりの推進に関する事
- (4)学生による地域活動に関する事
- (5)その他連携機関で合意された事項

個別協定

○連携事項(一部抜粋)

- ・九州大学・・・まちづくりデザインに関する事, 文化芸術の振興に関する事
- ・香蘭女子短期大学・・・ファッションに関する事, 幼児教育・保育に関する事
- ・純真学園大学・・・保健医療, 健康増進, 栄養に関する事
- ・純真短期大学・・・子育て支援に関する事, 食育の推進, 健康づくりに関する事
- ・精華女子短期大学・・・幼児教育・保育に関する事, 介護福祉に関する事
- ・第一薬科大学・・・保健医療に関する事, 生涯学習に関する事
- ・福岡女学院大学・・・こころとからだのケアに関する事, 児童英語教育に関する事

◇今後想定される具体的取り組み

- ・地域課題の解決に向けた各大学の特色を活かした取り組みの検討
- ・生涯学習の機会を提供(市民向け公開講座, 大学版出前講座の充実)
- ・学生による地域活動や学生が企画立案する事業への支援
- ・大学の取り組みや地域活動情報の一元化(情報発信力の向上)
- ・7大学合同イベントの開催